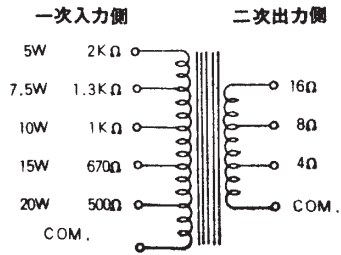
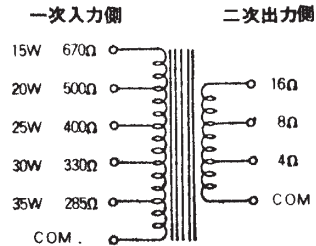


LT-20 結線図



LT-35 結線図



サポートのご案内

- 修理・お取扱い・お手入れについてのご相談・ご依頼は、お買い上げの販売店にお申し付けください。

販売店に修理を依頼する場合は、下記の項目をお確かめください。

①品名 ②品番 ③お買い上げ日 ④故障の状況 (できるだけ具体的にお願いします)

- 販売店がご不明な場合は、最寄りの弊社営業所にお問い合わせください。

営業所情報はホームページもしくはQRコードにアクセスしてください。
http://www.unipex.co.jp



- その他ご不明な点は、お客様ご相談センターへご相談ください。

UNI-PEX お客様ご相談センター

0120-56-5245 (通話料無料)

受付時間/9:00~17:00 (土・日・祝日除く)

PHS・携帯電話からのご利用は、

072-855-3334 (通話料がかかります)

【お客様の個人情報のお取り扱いについて】

お客様ご相談センターにおけるお客様の個人情報、ご相談対応、修理およびその確認に使用いたします。個人情報は適切に管理し、正当な理由がある場合を除き、第三者に提供または開示いたしません。

特長

- ① 取付けが簡単でホーンブラケット、建造物の柱、パイプ等いずれにも簡単に取付けることが出来ます。
- ② 完全防水型でコード引出部は、グランド締付けを採用しておりますので、コードより雨水が侵入することがありません。
- ③ インピーダンスの表示と共に100Vライン配線のW(ワット)数表示を併用しておりますのでどんな使用目的に於ても便利に御使用になれます。

使用方法及び使用上の御注意

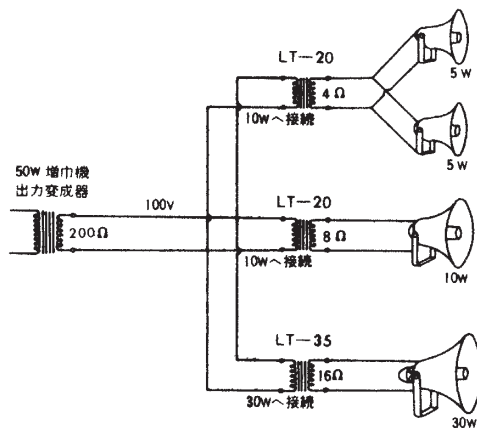
- ① 御使用にあたり先ず付属のネジを確実にしめつけて下さい。
- ② コード引出部のグランドのナットをしつかりとしめつけて下さい。よくしまつてないとコードより雨水が伝つて入り込む事があります。入力側はインピーダンスの表示と共に、平均音声電圧が100VのときのW(ワット)数を表示してありますのでスピーカを多数同時に使用する場合に出力の配分が自由に出来、又、そのためにミスマッチングを起すこともありません。まず増巾器の出力インピーダンスを音声出力電圧が100Vになるように $E^2/W=R$ により決定します
例えば、10W(ワット)増巾器は1KΩ、25Wの増巾器は400Ω
100W増巾器は100Ωとなります
そして使用スピーカの入力を本品の1次側の表示のW(ワット)数に接続致しますと所要のW数で動作致します

製造元 日本電音株式会社

発売元 ユニペックス株式会社

〒573-1132 大阪府枚方市招提田近3-6 TEL.(072)855-3334(代)

③ 接続方法

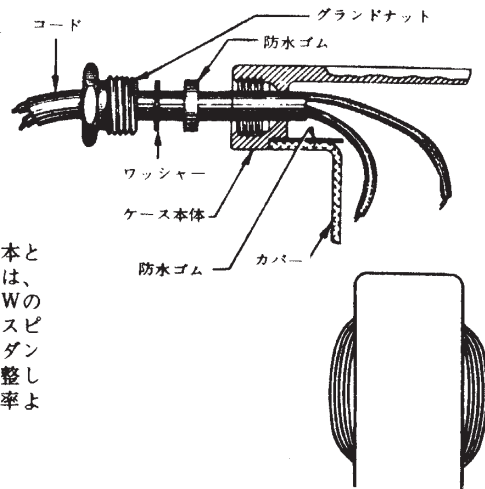


出力側は 4 Ω、8 Ω、16 Ω の端子が出ていますので

スピーカ

$\left\{ \begin{array}{l} 16\Omega \\ 8\Omega \\ 8\Omega \\ 4\Omega \\ 4\Omega \\ 4\Omega \end{array} \right.$	$\left\{ \begin{array}{l} 16\Omega \\ 8\Omega \\ 8\Omega \\ 4\Omega \\ 4\Omega \\ 4\Omega \end{array} \right.$	$\left\{ \begin{array}{l} (1本) \\ (2本直列) \\ (2本直列) \\ (1本) \\ (2本直列) \\ (2本並列) \end{array} \right.$	に接続し	て下さい

例えば 20 W 増巾器を使用して 10 W のスピーカ 1 本と 5 W のスピーカ 2 本を動作させようとする時には、増巾器の出力インピーダンスを 500 Ω とし、10 W のスピーカへは 10 W 1 K Ω の端子に接続し 5 W のスピーカは 5 W 2 K Ω に接続すると、合成インピーダンスは 500 Ω となり増巾器の出力電圧を 100 V に調整しますとそれぞれに適当な出力が配分されて、能率よく所要の入力でスピーカが動作致します



註；スピーカの表示 W 数はそれだけの W 数を加えなければ動作しないと云う事ではなく、その W 数までの入力に耐えると云う事ですので 25 W ・ 30 W のスピーカに 10 W ・ 5 W の入力で行っても何ら支障ないばかりか歪の発生も少なく長期間故障なく使用出来ます。

25 W に 25 W 加えられるのは結構ですが 30 W ・ 35 W で使用されるのはスピーカの寿命をちぢめますので御注意下さい。

グラウンドナットの使用方法

このマッチングトランスの接続コード挿入口の 2 つのグラウンド・ナットをゆるめます。先ず一次側に接続コード（キャブタイヤのコード、及び平行ビニール線、いずれのコードでも）を外側より押込みます。

そして、上に図解されたグラウンドナットの部分品を通してトランスケースの中へ入れ、所要のインピーダンスの端子に結線致します。

この場合入口の防水パッキングに接続コードが通りにくい時は、コードを濡れ布でしめらせると通り込みます。反対に非常に細いコードを使用される時は防水ゴムのスペース分だけ最初にゴムテープでコードを包んでから押込んで下さい。

結線のあとは、グラウンドナットを強くしめつけますと中間のワッシャーが防水ゴムをおさえて抜けられ接続コードとの間に空間を作らなくなり、自動的に完全防水状態になります。

なお二次側の結線も同じようにして下さい。